

2026年12月期 第2四半期決算説明資料

2026年8月3日

ダイترون株式会社(7609)

見通しに関する注意事項

本資料に掲載されている将来の見通しや予測に関する記述等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり将来の業績を保証するものではありません。種々の要因により影響を受けた場合は、実際の業績は見通しと大きく異なる可能性があります。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても当社は一切責任を負いません。

本資料における留意点

表記しております当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益額となります。

2026年2Q 業績概要



- ▶ 生成AI・半導体製造設備投資の好調を背景に、業績は堅調に推移。おもに製造設備向けの部品販売が引き続き好調。
- ▶ 26/2Q : 売上高 **29,363** 百万円、売上総利益 **6,368** 百万円、営業利益 **2,580** 百万円を確保。
- ▶ 26/2Q累計 : 売上高 **59,702** 百万円、売上総利益 **12,548** 百万円、営業利益 **5,045** 百万円を確保。

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	前年同期比	26/2Q 累計実績	前年同期 累計増減率	'26 公表予想	進捗率
売上高	25,500	23,949	30,340	30,338	29,363	+15.2%	59,702	+22.2%	118,000	50.6%
売上総利益	5,465	4,774	6,080	6,180	6,368	+16.5%	12,548	+24.0%	-	-
営業利益	2,153	1,327	1,960	2,465	2,580	+19.8%	5,045	+35.5%	9,000	56.1%
経常利益	2,147	1,412	2,092	2,531	2,667	+24.2%	5,198	+42.3%	9,150	56.8%
当期純利益	1,513	929	1,439	1,740	1,815	+20.0%	3,556	+39.2%	6,300	56.4%

(単位：百万円)

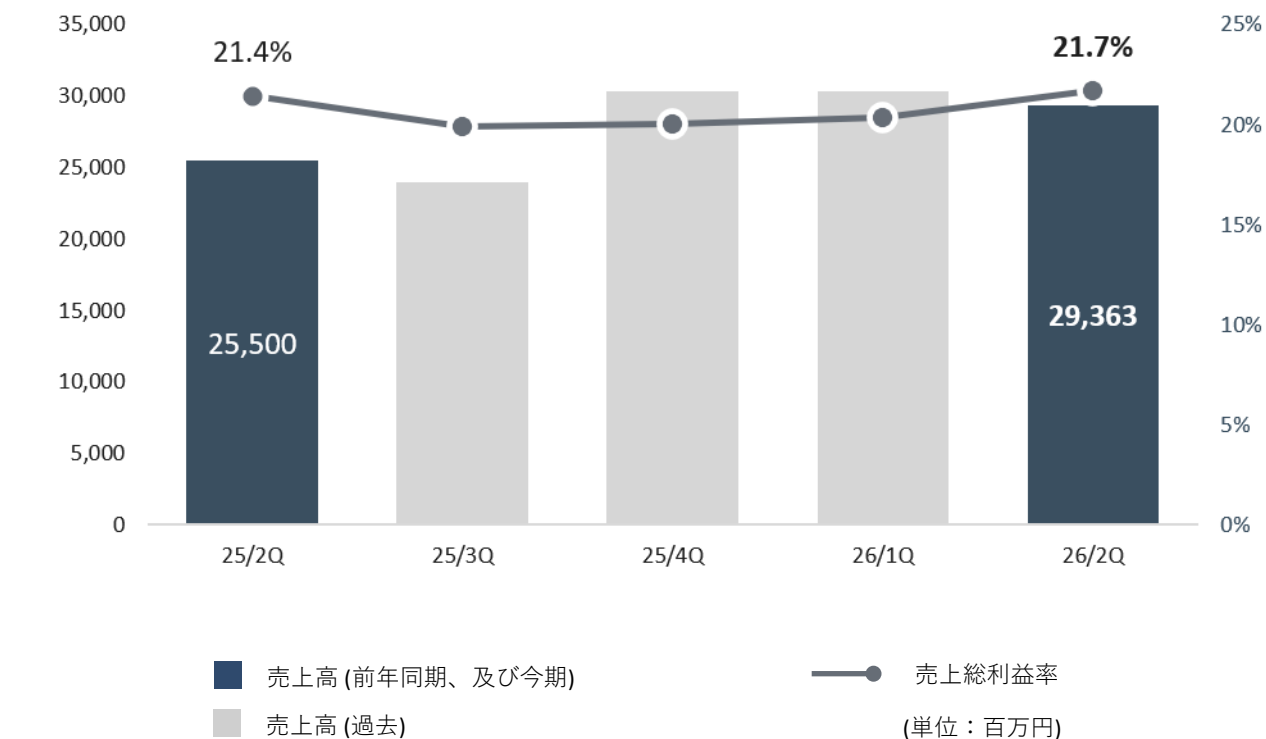
2026年2Q 製品ポートフォリオ



商品セグメント	主力製品	売上高			売上総利益			(うちオリジナル製品)	
		売上額	構成比	25/2Qとの 構成差	利益額	利益率	25/2Qとの 利益率差	売上額	前年同期比 (成長率)
電子機器・部品									
部品 & Assy	コネクタ、ハーネス、機器組立配線	8,255	28.1%	+5.0pt	2,015	24.4%	-1.2pt	3,076	27.1%
半導体	アナログIC、高周波IC	1,467	5.0%	+0.6pt	263	17.9%	-3.3pt		
エンベデッドシステム	組込み用システム	1,945	6.6%	-0.3pt	297	15.3%	-1.6pt		
電源機器	スイッチング電源、電池パック、小型UPS	798	2.7%	-0.3pt	135	17.0%	-1.9pt	181	-26.7%
画像機器	CMOSカメラ、レンズ、照明	8,335	28.4%	+6.2pt	1,136	13.6%	+0.3pt		
情報システム	web会議デバイス、非接触ICカード	1,385	4.7%	+1.3pt	296	21.4%	-1.8pt		
新規事業	データセンター向け大型UPS	1,537	5.2%	-0.5pt	436	28.4%	-1.4pt		
グリーン・ファシリティー	システム設計・据付工事・メンテナンス等含む								
その他		185	0.6%	-0.5pt	110	59.7%	+59.6pt		
小計		23,909	81.4%	+11.6pt	4,691	19.6%	-0.5pt		
機械・製造装置									
電子部品・半導体	研磨機、洗浄機、ウェーハ面取機	2,712	9.2%	-10.4pt	605	22.3%	+5.7pt	483	17.5%
オプトデバイス	外観検査装置、スクライブ・ブレイク装置	1,876	6.4%	+1.3pt	807	43.0%	-7.1pt	1,276	119.5%
パワーデバイス	ウェーハ面取機、洗浄機	344	1.2%	-2.3pt	109	31.7%	-13.6pt	242	-65.5%
注力事業設備	電極シート検査装置、スプレーコーター	520	1.8%	-0.3pt	154	29.8%	+29.0pt		
小計		5,454	18.6%	-11.6pt	1,676	30.7%	+6.2pt		
総合計		29,363			6,368	21.7%	+0.3pt	5,257	+20.5%

(注記) 千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しています。
小数点以下第二位で四捨五入して表示しています。
UPSとは、無停電電源装置の略称です。

2026年2Q 売上高・売上総利益



売上高 **29,363** 百万円 (前年同期比 **+15.2%**)

- ▶ 生成AI・半導体設備装置投資の好調を背景に、売上高は堅調に推移。
- ▶ 再生ウェーハ設備投資の好調な推移により、主に国内ビジネスが伸長。
- ▶ データセンター案件の26/1Qへの売上前倒し分を他セグメントで補う。

売上総利益 **6,368** 百万円 (前年同期比 **+16.5%**)

売上総利益率 **21.7** % (前年同差 **+0.3pt**)

- ▶ 商社×メーカー機能により高収益を維持。
- ▶ 仕入価格の値上げ要請による価格転嫁は順調に進む。

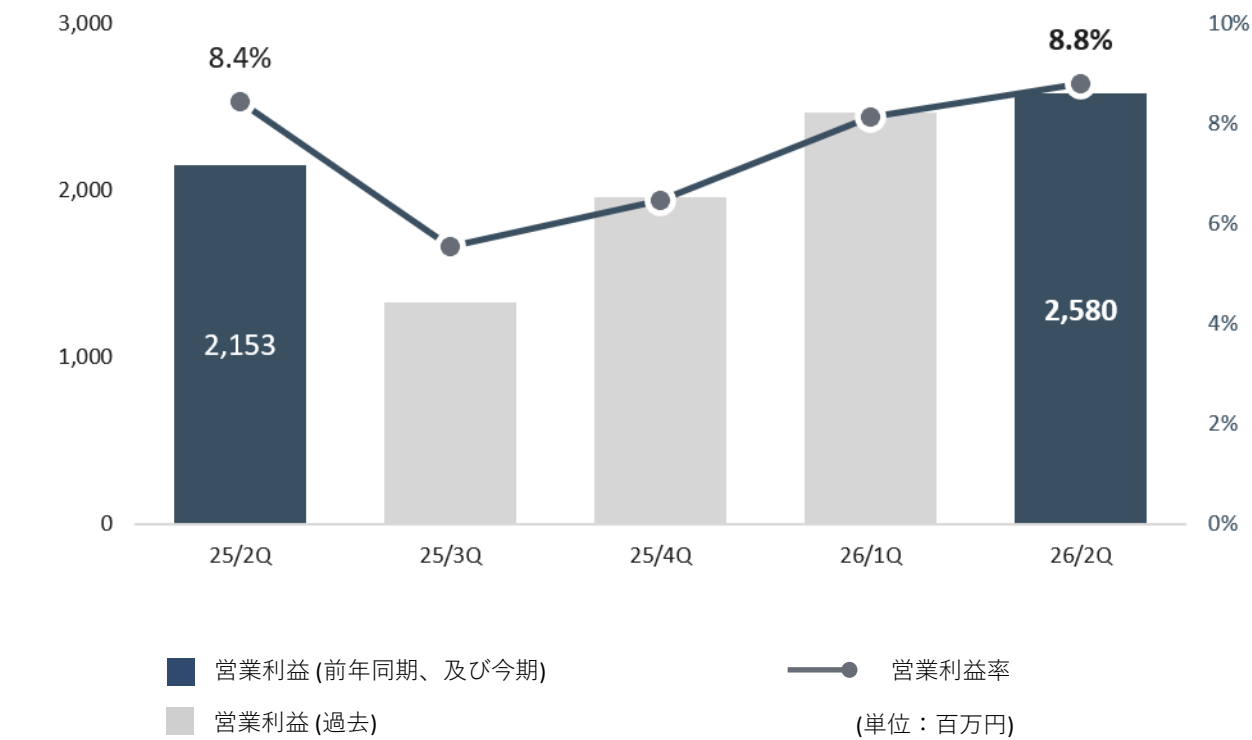
(注記)

千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しています。

小数点以下第二位で四捨五入して表示しています。

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
売上高	25,500	23,949	30,340	30,338	29,363	103,142	48,852	59,702
売上総利益	5,465	4,774	6,080	6,180	6,368	20,978	10,123	12,548
売上総利益率	21.4%	19.9%	20.0%	20.4%	21.7%	20.3%	20.7%	21.0%

2026年2Q 営業利益



営業利益 **2,580** 百万円 (前年同期比 **+19.8%**)

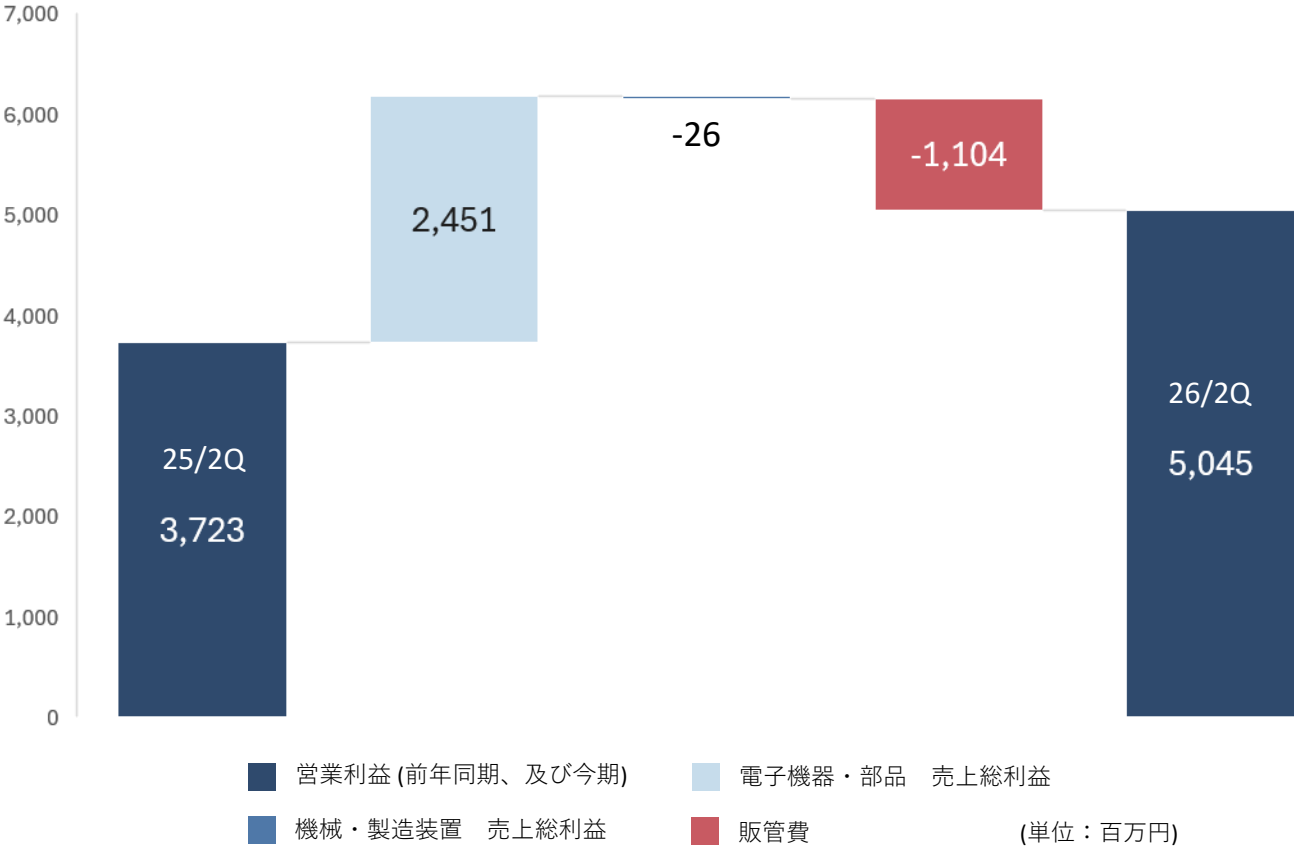
営業利益率 **8.8** % (前年同差 **+0.4**pt)

売上高の伸長による売上総利益の増加が、
販管費の増加を吸収し、営業利益は増加。

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
売上高	25,500	23,949	30,340	30,338	29,363	103,142	48,852	59,702
営業利益	2,153	1,327	1,960	2,465	2,580	7,010	3,723	5,045
営業利益率	8.4%	5.5%	6.5%	8.1%	8.8%	6.8%	7.6%	8.5%

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しています。
小数点以下第二位で四捨五入して表示しています。

2026年2Q(累計) 営業利益の増減要因



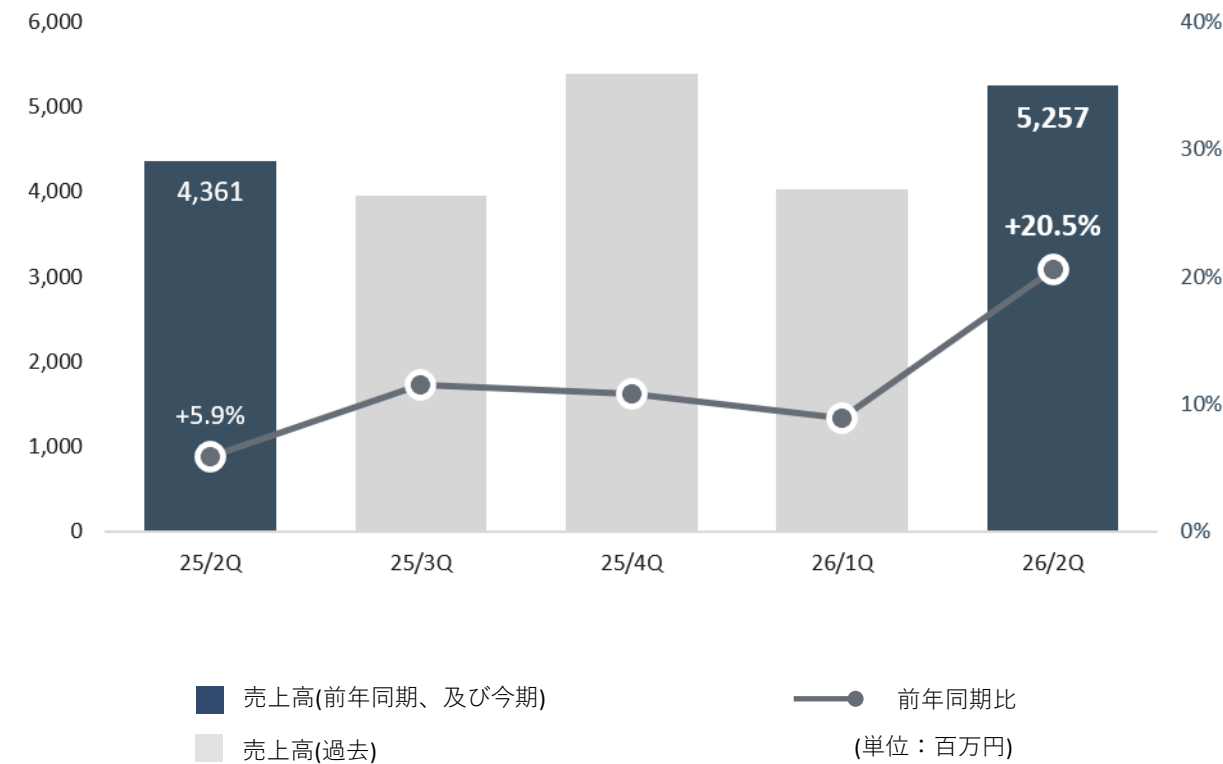
トピックス

- ▶ 売上高の伸長により、電子機器・部品(+2,451百万円)は売上総利益が増加。
機械・製造装置(-26百万円)は微減。
- ▶ 主に人件費、活動費等による販管費(+1,104百万円)の増加を吸収し、
25/2Qに比べ営業利益は増加。

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
売上高	25,500	23,949	30,340	30,338	29,363	103,142	48,852	59,702
売上総利益	5,465	4,774	6,080	6,180	6,368	20,978	10,123	12,548
販管費	3,312	3,447	4,120	3,714	3,788	13,967	6,399	7,503
営業利益	2,153	1,327	1,960	2,465	2,580	7,010	3,723	5,045

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しています。

2026年2Q オリジナル製品売上高推移



	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
売上高	4,361	3,956	5,383	4,028	5,257	17,400	8,061	9,285
前年同期比 (成長率)	+5.9%	+11.5%	+10.8%	+8.9%	+20.5%	+10.4%	+9.5%	+15.2%

売上高 **5,257** 百万円 （前年同期比 **+20.5%**）

- ▶ 電子機器・部品、機械・製造装置ともに金額ベースでは25/2Qと比べ増加。
- ▶ オリジナル製品のうち装置製品は、検収基準による売上計上のため四半期ごとの売上高に変動がみられる。

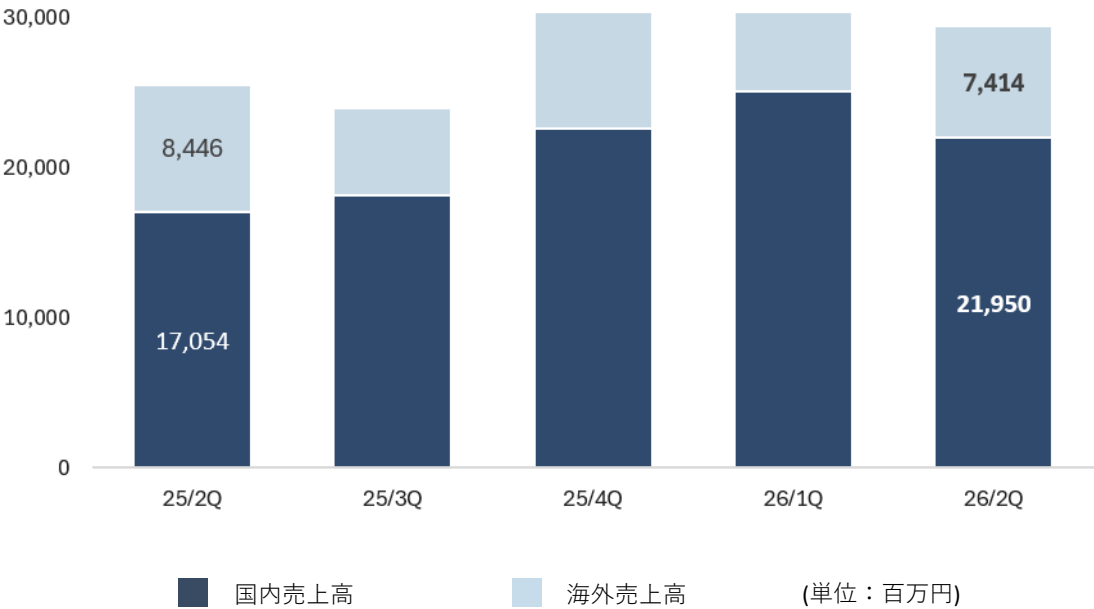
部品

- ▶ データセンター投資に対応するための半導体製造装置向けが好調に推移。
- ▶ 国の防衛予算の大幅な増額により、防衛関連が好調に推移。

装置

- ▶ 生成AI・半導体製造設備投資を背景に、光半導体製造装置が好調に推移。

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しています。
小数点以下第二位で四捨五入して表示しています。



トピックス

- ▶ 国内販売では、データセンター案件の26/1Qへの前倒しの影響を受けるが好調に推移。
- ▶ 海外販売では、装置案件の検収が順調に進む。

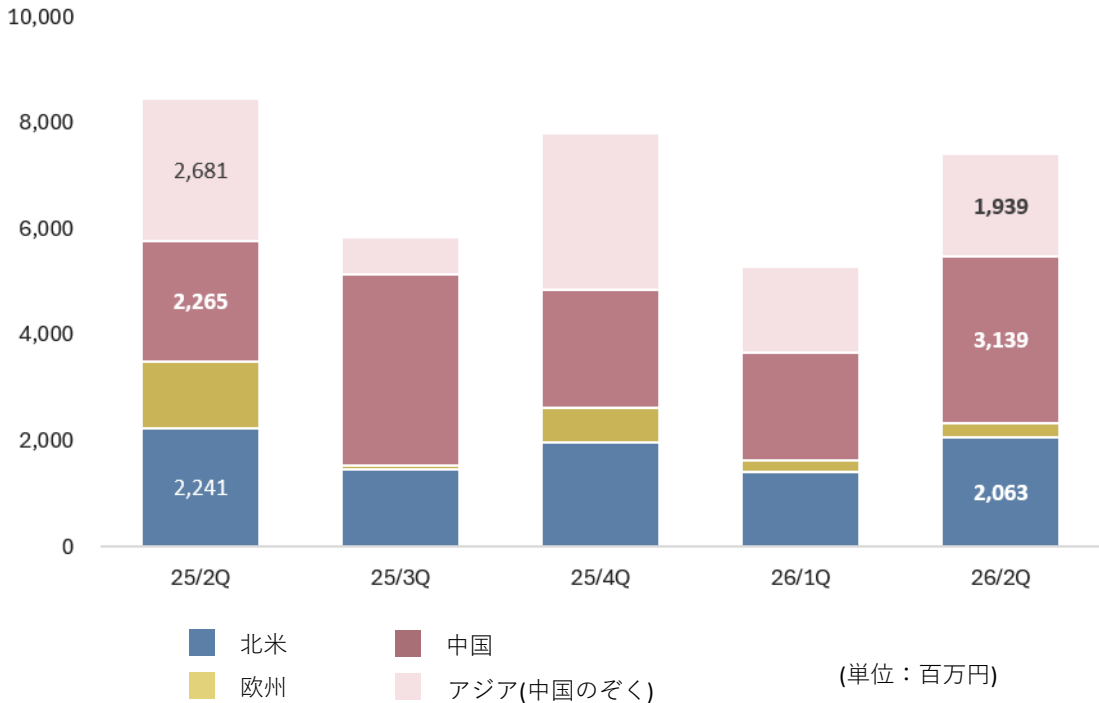
見通し

- ▶ 生成AI・半導体設備投資は海外においても好調が続く。

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
国内	17,054	18,104	22,541	25,046	21,950	76,111	35,466	46,996
海外	8,446	5,845	7,800	5,292	7,414	27,031	13,387	12,706
合計	25,500	23,949	30,340	30,338	29,363	103,142	48,852	59,702

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

2026年2Q 海外地域別売上高推移



トピックス

- ▶ 北米では、車両ハーネスのプロジェクトにより堅調に推移。
- ▶ アジアでは、製造装置向け部品の販売が好調。
- ▶ 特に中国では、データセンターに関連する設備投資が活発。

見通し

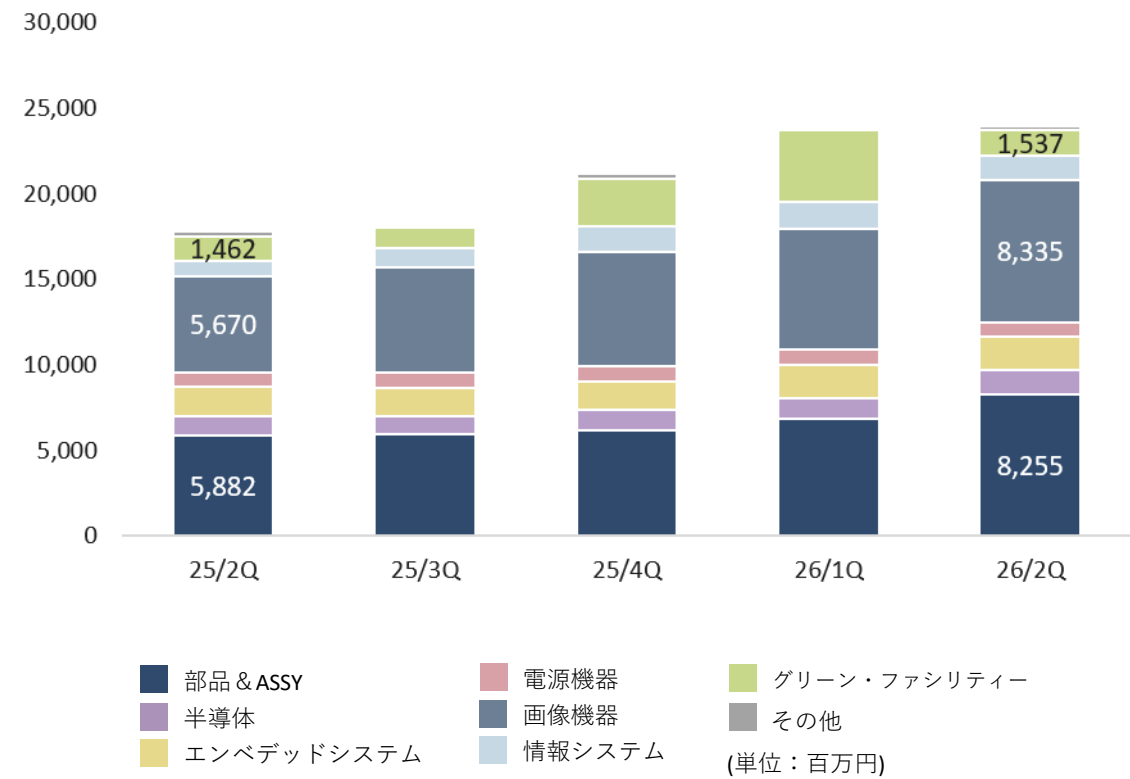
- ▶ 中東情勢の悪化による原油価格高騰により、コストの上昇が懸念される。
- ▶ 北米の関税問題に関する直接的な影響はないが、為替動向も含め引き続き注視。

(注記)

千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
北米	2,241	1,461	1,966	1,411	2,063	7,054	3,628	3,474
欧州	1,259	73	661	219	273	2,045	1,311	492
中国	2,265	3,612	2,223	2,026	3,139	10,048	4,214	5,165
アジア (中国のぞく)	2,681	700	2,950	1,636	1,939	7,883	4,234	3,575
海外合計	8,446	5,845	7,800	5,292	7,414	27,031	13,387	12,706

2026年2Q 商品セグメント別 売上高推移 (電子機器・部品)



	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
部品 & ASSY	5,882	5,939	6,172	6,815	8,255	23,579	11,467	15,071
半導体	1,110	1,049	1,194	1,220	1,467	4,593	2,349	2,687
エンベデッドシステム	1,759	1,648	1,648	1,962	1,945	6,742	3,445	3,908
電源機器	772	944	882	903	798	3,431	1,604	1,701
画像機器	5,670	6,135	6,709	7,052	8,335	24,212	11,367	15,387
情報システム	867	1,071	1,480	1,548	1,385	4,748	2,196	2,934
グリーン・ファシリティ	1,462	1,197	2,819	4,190	1,537	7,300	3,283	5,727
その他	284	108	240	180	185	862	513	366
合計	17,810	18,096	21,147	23,875	23,909	75,471	36,227	47,784

トピックス

- ▶ 生成AI・半導体製造設備への投資が好調。
- ▶ データセンターの光通信化への投資が好調。

部品 & ASSY

- ▶ 生成AIの需要拡大により、半導体製造装置メーカーが続伸。

画像機器

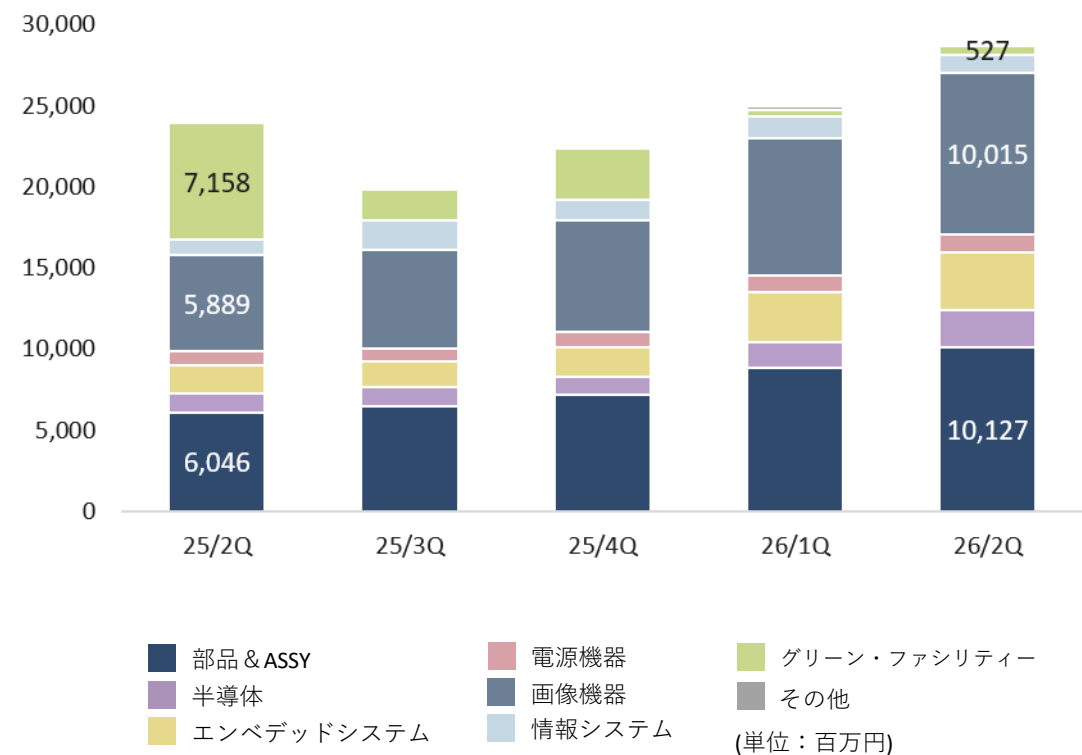
- ▶ ADAS(運転支援システム)向けの車載画像機器は順調に推移。
- ▶ 検査装置メーカーの需要の回復により伸長。

グリーン・ファシリティ

- ▶ 26/1Qに売上前倒しの案件があり、26/2Qは大型案件もないことから売上は減少。

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

2026年2Q 商品セグメント別 受注高推移 (電子機器・部品)



	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
部品 & ASSY	6,046	6,463	7,161	8,800	10,127	26,275	12,649	18,928
半導体	1,179	1,163	1,151	1,576	2,267	4,515	2,201	3,843
エンベデッドシステム	1,788	1,602	1,817	3,118	3,588	6,837	3,417	6,707
電源機器	857	774	929	1,021	1,063	3,406	1,701	2,084
画像機器	5,889	6,126	6,887	8,443	10,015	25,011	11,997	18,459
情報システム	985	1,764	1,237	1,358	1,092	5,146	2,144	2,451
グリーン・ファシリティ	7,158	1,937	3,164	438	527	13,064	7,963	966
その他	148	187	117	234	164	605	300	398
合計	24,053	20,019	22,466	24,992	28,848	84,862	42,376	53,840

見通し

▶ 生成AI・半導体製造設備への投資は今後も続く見通し。

部品 & ASSY

- ▶ 生成AIの需要拡大により、半導体製造装置市況は続伸の見通し。
- ▶ 汎用半導体向けの在庫調整も完了し、受注も好調に推移。

画像機器

- ▶ ADAS(運転支援システム)向けの車載画像機器の需要は拡大の傾向。
- ▶ 生成AIの需要拡大により、半導体製造装置市況は続伸の見通し。

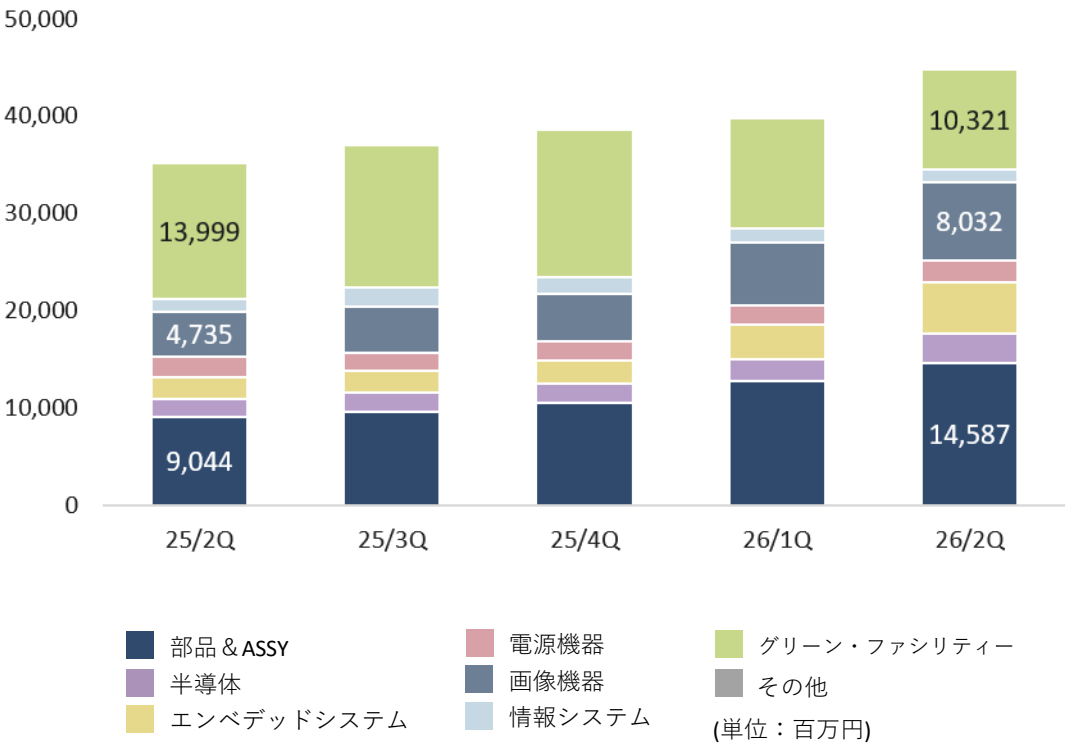
グリーン・ファシリティ

- ▶ 26/2Qは大型案件の受注はないが、データセンター関連事業は引き続き好調の見通し。

(注記)

千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

2026年2Q 商品セグメント別 受注残高推移 (電子機器・部品)



	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q
部品 & ASSY	9,044	9,570	10,572	12,701	14,587
半導体	1,839	1,952	1,913	2,296	3,098
エンベデッドシステム	2,320	2,274	2,443	3,599	5,242
電源機器	2,002	1,833	1,881	2,001	2,267
画像機器	4,735	4,736	4,925	6,344	8,032
情報システム	1,278	1,970	1,728	1,541	1,248
グリーン・ファシリティ	13,999	14,738	15,083	11,331	10,321
その他	165	243	124	178	158
合計	35,386	37,320	38,672	39,995	44,958

戦略

- ▶ 生成AI・半導体製造設備への投資により、受注残高も高水準を維持。

部品 & ASSY

- ▶ 生成AIの需要拡大により、半導体製造装置市況は続伸の見通し。
- ▶ 汎用半導体の在庫調整も完了し、受注も回復の傾向。

画像機器

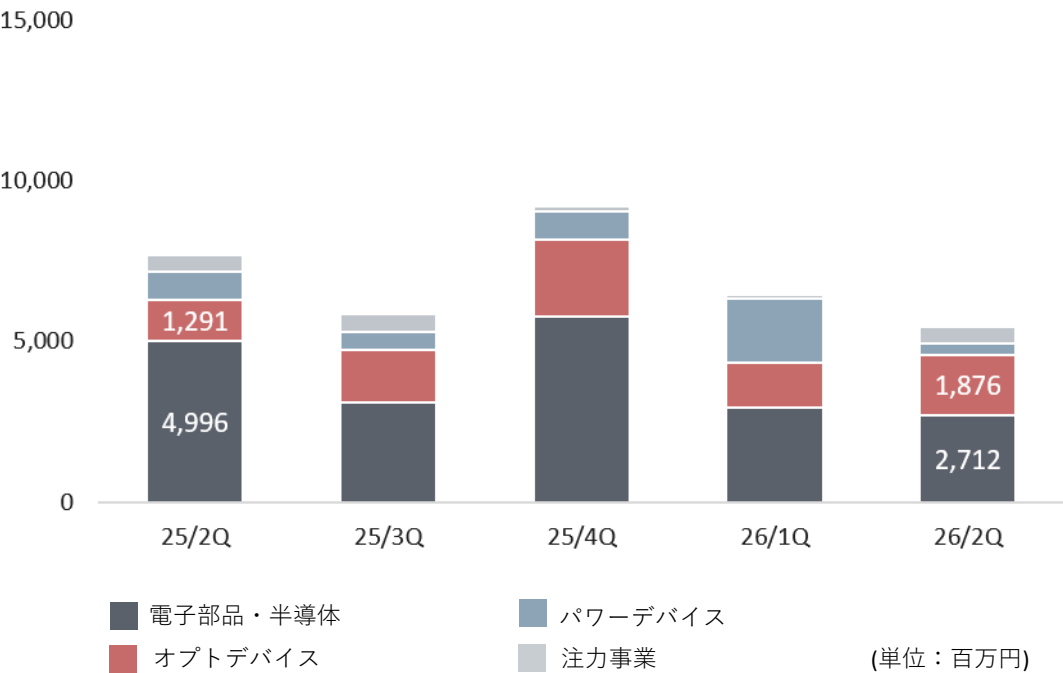
- ▶ ADAS(運転支援システム)向けの車載画像機器の需要拡大もあり、中長期的な積上げが見込まれる。
- ▶ 半導体製造装置市況の続伸により、受注残高は堅調に推移。

グリーン・ファシリティ

- ▶ データセンター向け需要の拡大が続く見通し。

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

2026年2Q 商品セグメント別 売上高推移 (機械・製造装置)



	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
電子部品・半導体	4,996	3,095	5,789	2,955	2,712	16,320	7,435	5,668
オプトデバイス	1,291	1,633	2,356	1,373	1,876	6,415	2,425	3,249
パワーデバイス	885	555	884	2,004	344	3,008	1,569	2,348
注力事業	518	570	163	130	520	1,928	1,196	650
合計	7,690	5,852	9,193	6,463	5,454	27,671	12,626	11,917

トピックス

- ▶ 生成AI・半導体製造設備投資を背景に、電子部品・半導体関連が堅調に推移。
- ▶ 大型案件の検収のタイミングにより、四半期ごとの売上高に変動がみられる。

電子部品・半導体

- ▶ 生成AIの需要拡大により、売上は底堅く推移。
- ▶ 再生ウェーハ設備投資が好調に推移。

オプトデバイス

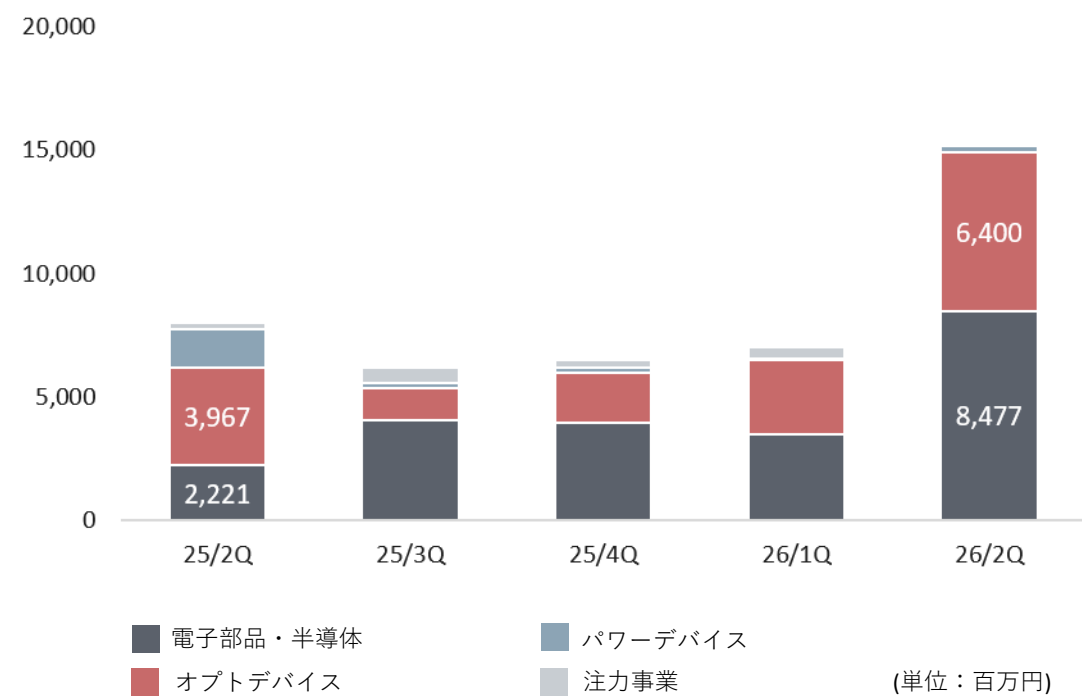
- ▶ データセンター向け需要の拡大により、光デバイス分野は好調に推移。

パワーデバイス

- ▶ EV市場の低迷が続く。

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

2026年2Q 商品セグメント別 受注高推移 (機械・製造装置)



	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q	'25累計	25/2Q累計	26/2Q累計
電子部品・半導体	2,221	4,027	3,916	3,492	8,477	11,813	3,871	11,969
オプトデバイス	3,967	1,303	2,048	3,005	6,400	8,371	5,021	9,406
パワーデバイス	1,566	234	226	42	281	2,523	2,062	323
注力事業	222	625	310	445	113	1,353	418	559
合計	7,976	6,188	6,500	6,986	15,272	24,061	11,372	22,259

見通し

- ▶ 生成AI・半導体製造設備投資を背景に、電子部品・半導体関連の受注は好調に推移。
- ▶ 省人化設備は、人手不足を背景に投資拡大の見通し。
- ▶ データセンター関連の設備投資は、国内・北米・中国で活発。

電子部品・半導体

- ▶ 半導体関連投資が続くため、受注も高水準を維持する見通し。
- ▶ 再生ウェーハ設備投資は、拡大する見通し。

オプトデバイス

- ▶ データセンター向け需要の拡大により、堅調に推移。

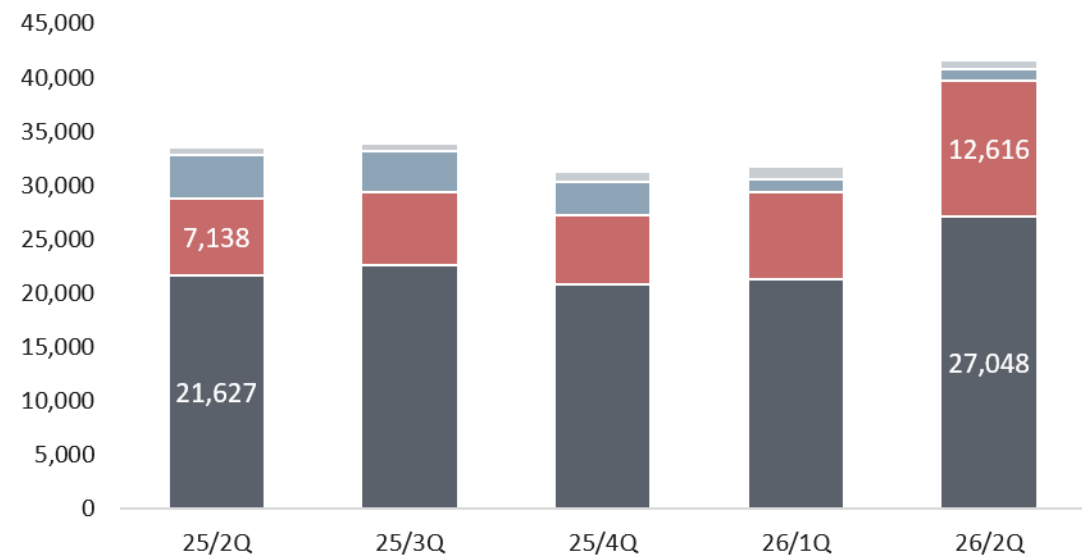
パワーデバイス

- ▶ EV市場の低迷が続く見通し。

(注記)

千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

2026年2Q 商品セグメント別 受注残高推移 (機械・製造装置)



■ 電子部品・半導体 ■ パワーデバイス
■ オプトデバイス ■ 注力事業

(単位：百万円)

	25/2Q	25/3Q	25/4Q	26/1Q	26/2Q
電子部品・半導体	21,627	22,573	20,786	21,274	27,048
オプトデバイス	7,138	6,811	6,441	8,091	12,616
パワーデバイス	4,091	3,769	3,115	1,166	1,104
注力事業	697	753	906	1,241	832
合計	33,552	33,905	31,248	31,772	41,602

戦略

- ▶ 生成AI・半導体製造設備への投資継続により、装置案件の受注残高は底堅く推移。

電子部品・半導体

- ▶ 半導体関連投資の継続により高水準の受注環境を維持。

オプトデバイス

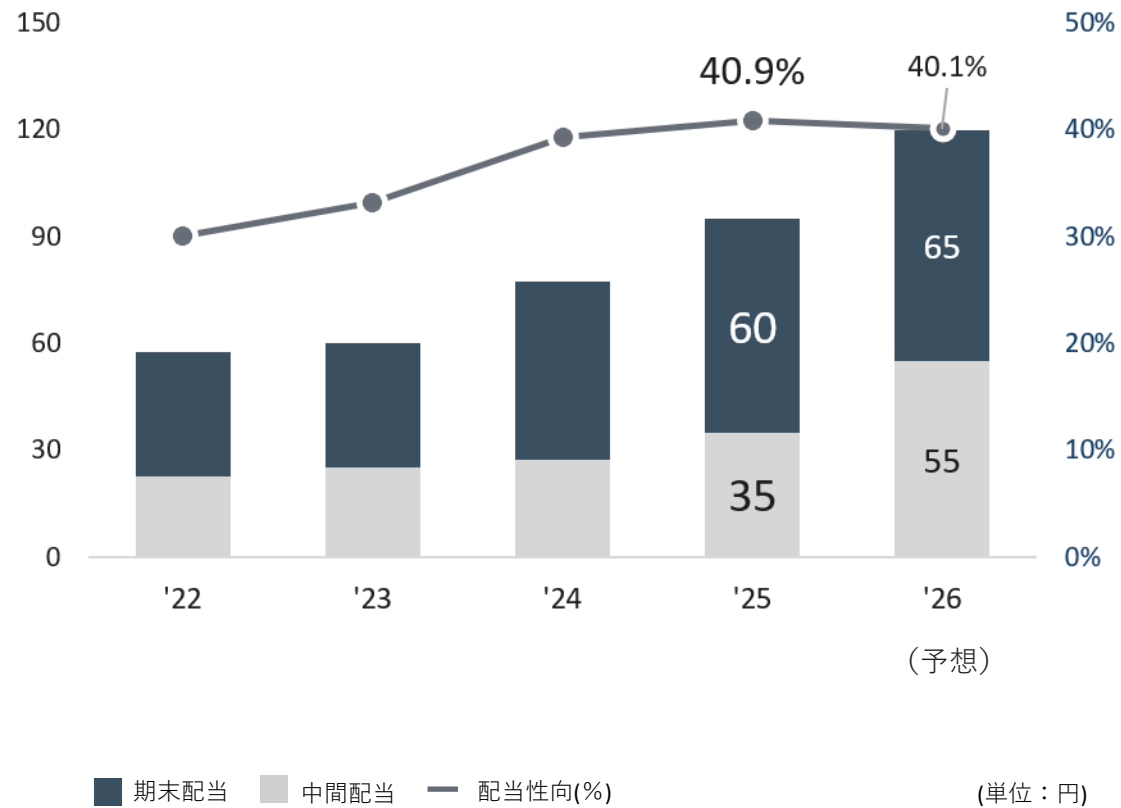
- ▶ データセンター向け需要の拡大により堅調に推移。

パワーデバイス

- ▶ EV市場の低迷は継続する。

(注記)
千円単位で計算、四捨五入して百万円単位で表示しているため合計数値にズレが生じています。

1株あたりの配当額・配当性向



2025年12月期まで5年連続の増配中

<基本方針>

株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題として位置づけ、財務体質の強化と内部留保に配慮しつつ、業績を加味して利益配分を実施する。

- ▶ 2024年12月期より配当性向の目安を30%から40%に変更。
- ▶ 2025年12月期は1株あたり配当額95円(中間配当35円)。
- ▶ 2026年12月期は1株あたり配当額120円(中間配当55円)を予想。
- ▶ 5年連続増配。

(注記)

2026年の年間配当額・配当性向は予想です。

2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

なお、2025年12月期以前の株価は株式分割を考慮した場合の配当額・配当性向となります。

キャッシュアロケーションの方針(2025年～2026年)



- ▶ 財務基盤の健全性を確保することを前提に、成長投資と安定した株主還元を両立させることを基本方針として、事業の持続的な成長による企業価値の向上を目指す。

キャッシュイン

自己資本・資金調達
(有利子負債活用も検討)

営業CF
約90億円

キャッシュアウト

成長・合理化投資

- ▶ 研究開発投資：約 10 億円
オリジナル製品強化による収益性向上
- ▶ 新規事業及び生産能力強化：約 35億円
 - ・ グリーン・ファシリティー事業の効率性向上、対応力強化のための投資
 - ・ オリジナル製品の生産能力強化のための投資
- ▶ DX推進投資：約 15 億円
生産性、効率性の向上
- ▶ M&A投資
シナジー重視で検討

株主還元

- ▶ 配当方針の変更(2024年12月期)
配当性向の目安を30%から40%に変更
- ▶ 自己株式の取得
機動的に判断、実施

現状分析

- ・ 資本コスト約8%
- ・ PER 10.45倍、PBR 1.44倍（2025年12月期末時点）

市場評価の改善方針

- ・ 収益性と資本効率を高めることによる企業価値の持続的な向上

施策

- ・ 資本コストを上回るROEの目標設定
- ・ オリジナル製品の売上拡大による収益性の向上
- ・ 合理化・効率化の推進によるコスト削減
- ・ 株主還元の拡大等による資本効率の向上
- ・ 事業の取組みや成長戦略についての情報発信の充実

第11次中期経営計画(2024～2026年)のKPI進捗状況

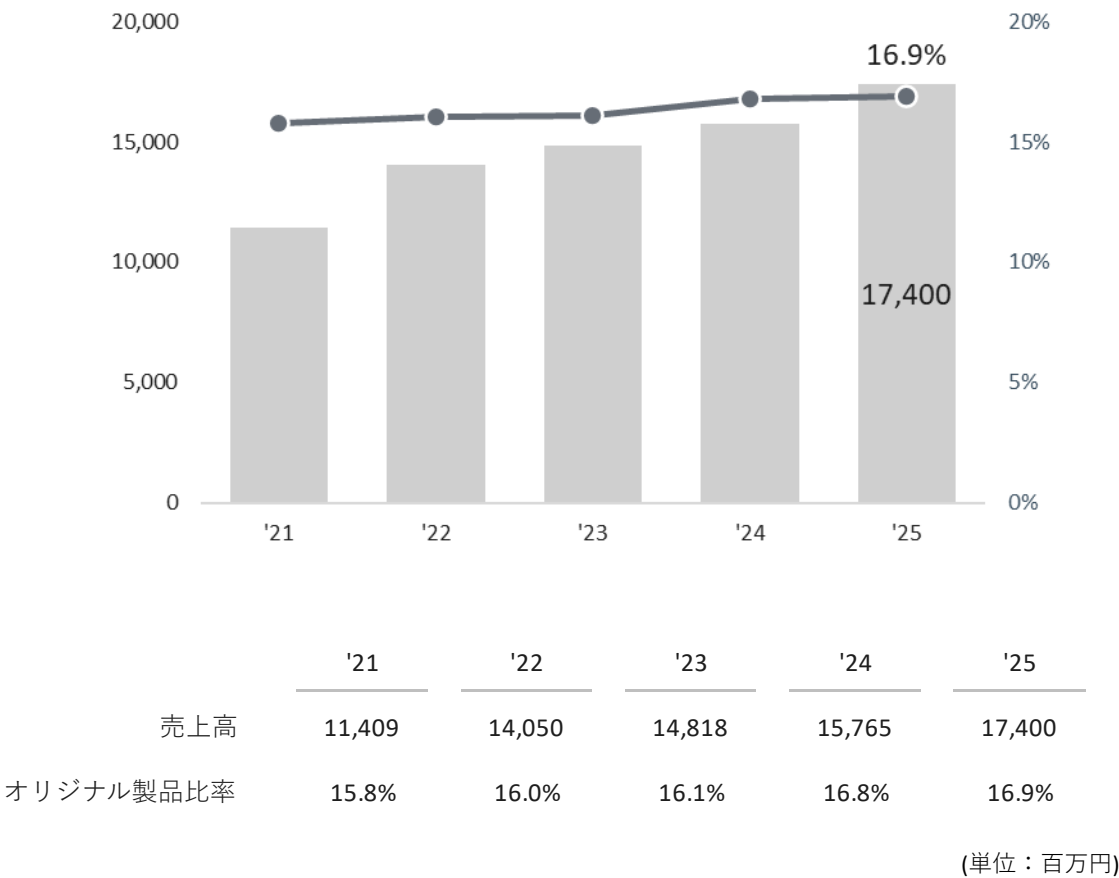


経営指標	11M 目標値	'24	'25	進捗状況
売上高	1,000 億円超	935 億円	1,031 億円	2025年度に達成
売上総利益率	20 %以上	20.2 %	20.3 %	順調に推移
ROE	12 %以上	14.0 %	14.4 %	順調に推移
ROA	6 %以上	6.2 %	6.5 %	順調に推移
自己資本比率	50 %	45.1 %	44.8 %	更なる総資産の圧縮が必要
事業別構成比率	電子機器・部品	60 %	68.5 %	データセンタービジネスが順調に推移し新規事業が伸長
	製造・検査装置	30 %	26.5 %	
	新規事業	10 %	5.0 %	
オリジナル製品比率	25 %	16.8 %	16.9 %	商社販売が同様に成長しており比率は伸び悩む
海外事業比率	30 %	26.3 %	26.2 %	国内事業が同様に成長しており比率は伸び悩む
配当性向	40 %目安	39.3 %	40.9 %	順調に推移
PER	—	6.96 倍	10.45 倍	
PBR	—	0.92 倍	1.44 倍	

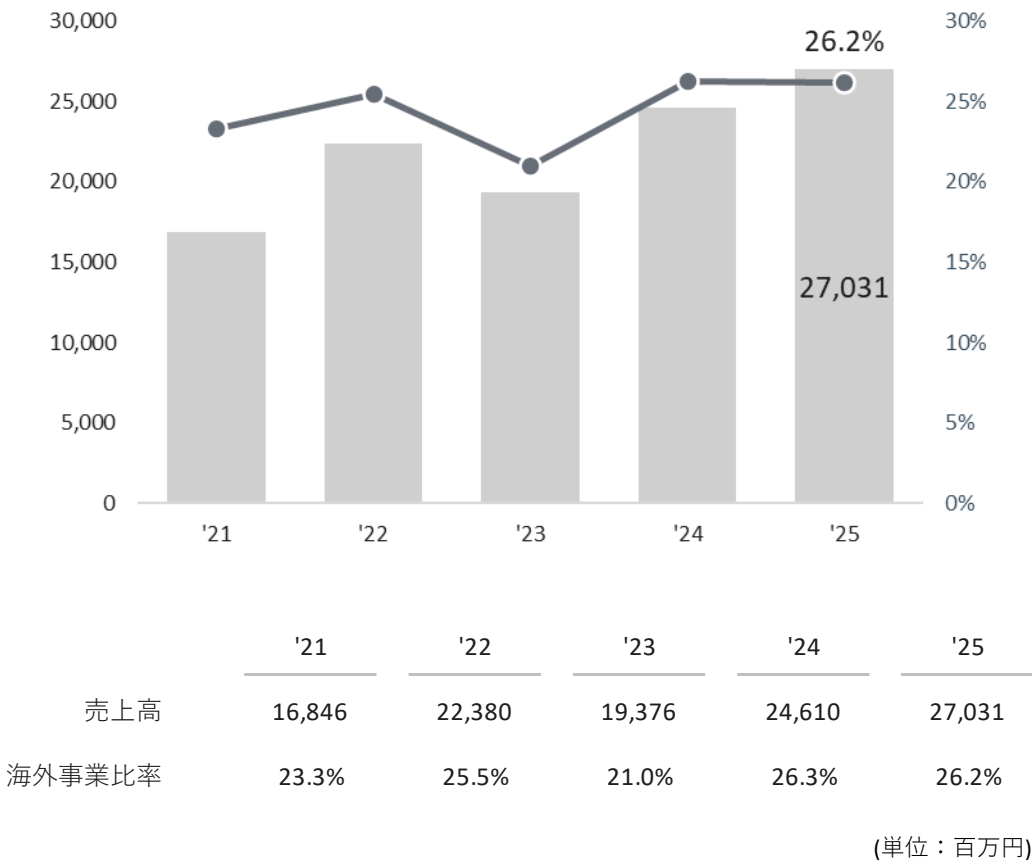
(参考)第11次中期経営計画のKPI進捗状況



オリジナル製品売上高推移



海外事業売上高推移



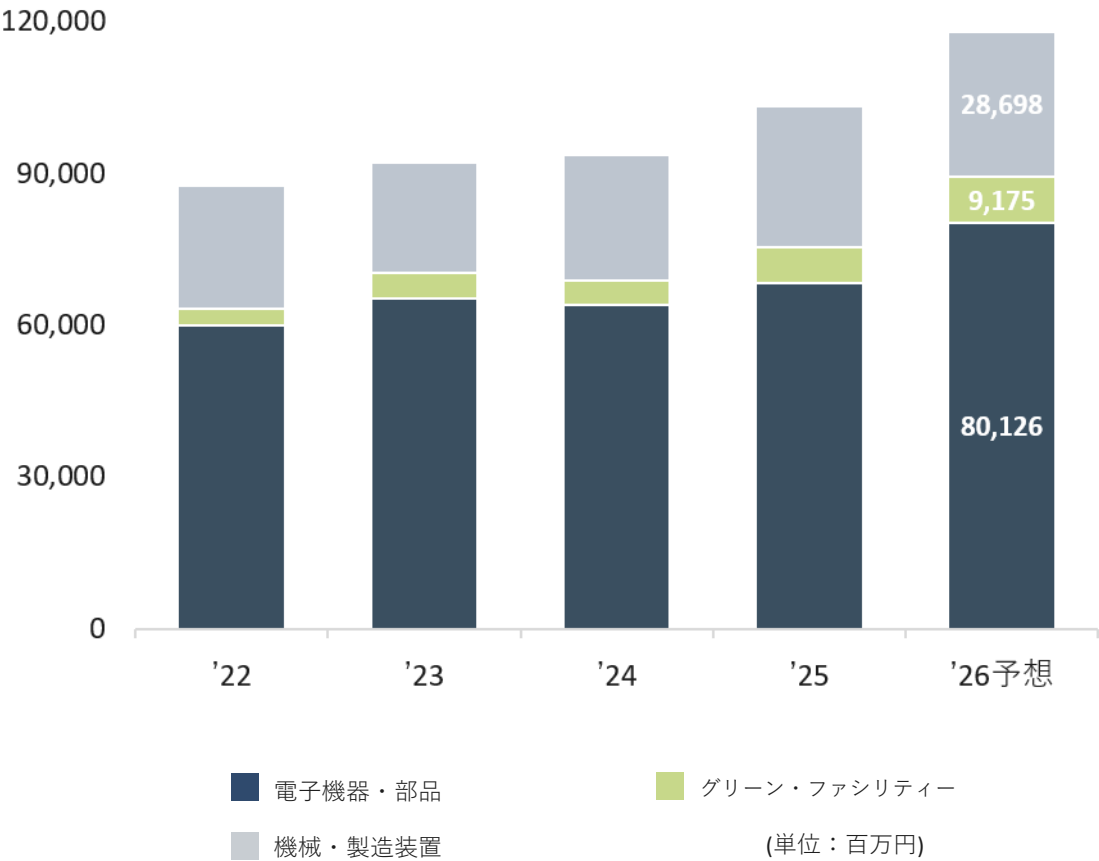
通期連結業績予想



	'22	'23	'24	'25	26/2Q累計実績	'26 通期予想	前年比(予想)
売上高	87,639	92,156	93,542	103,142	59,702	118,000	+14.4%
売上総利益	17,587	18,151	18,868	20,978	12,548	-	-
営業利益	6,051	5,943	6,200	7,010	5,045	9,000	+28.4%
経常利益	6,210	6,015	6,335	7,156	5,198	9,150	+27.8%
当期純利益	4,237	4,014	4,382	4,923	3,556	6,300	+28.0%

(単位：百万円)

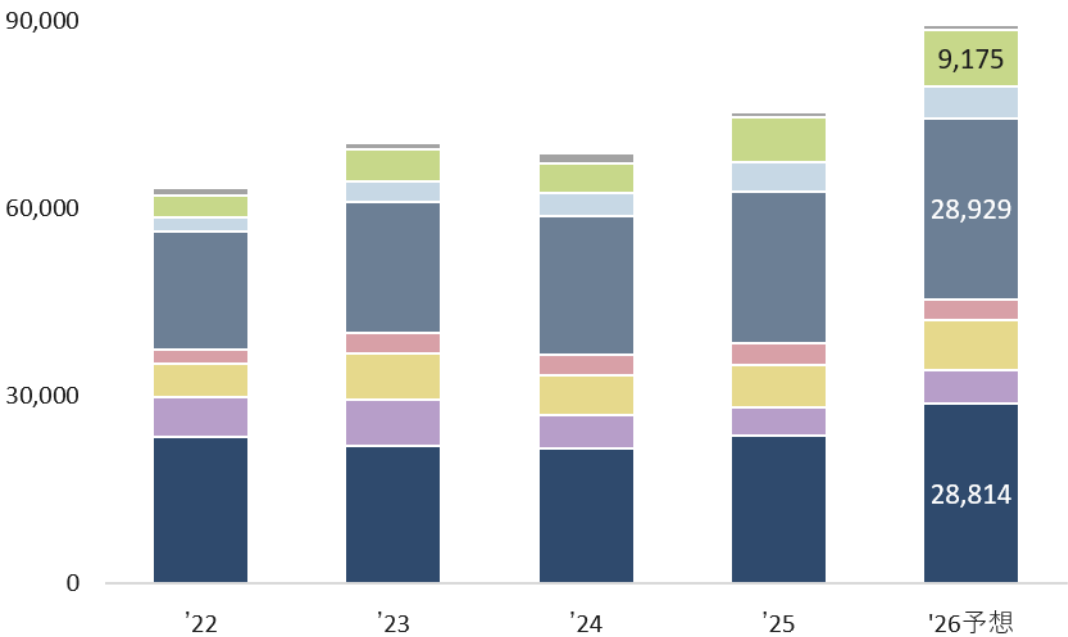
事業別売上高推移予想



	'22	'23	'24	'25	'26予想
電子機器・部品	59,960	65,314	64,100	68,171	80,126
新規事業 (グリーン・ファシリティ)	3,312	5,052	4,678	7,300	9,175
機械・製造装置	24,367	21,789	24,764	27,671	28,698
合計	87,639	92,156	93,542	103,142	118,000

(注記)
千円単位で計算、百万円未満を切り捨てて表示しているため合計数値にズレが生じています。
グリーン・ファシリティは電子機器・部品セグメントと区分して記載しています。

商品セグメント別 売上高推移予想 (電子機器・部品)



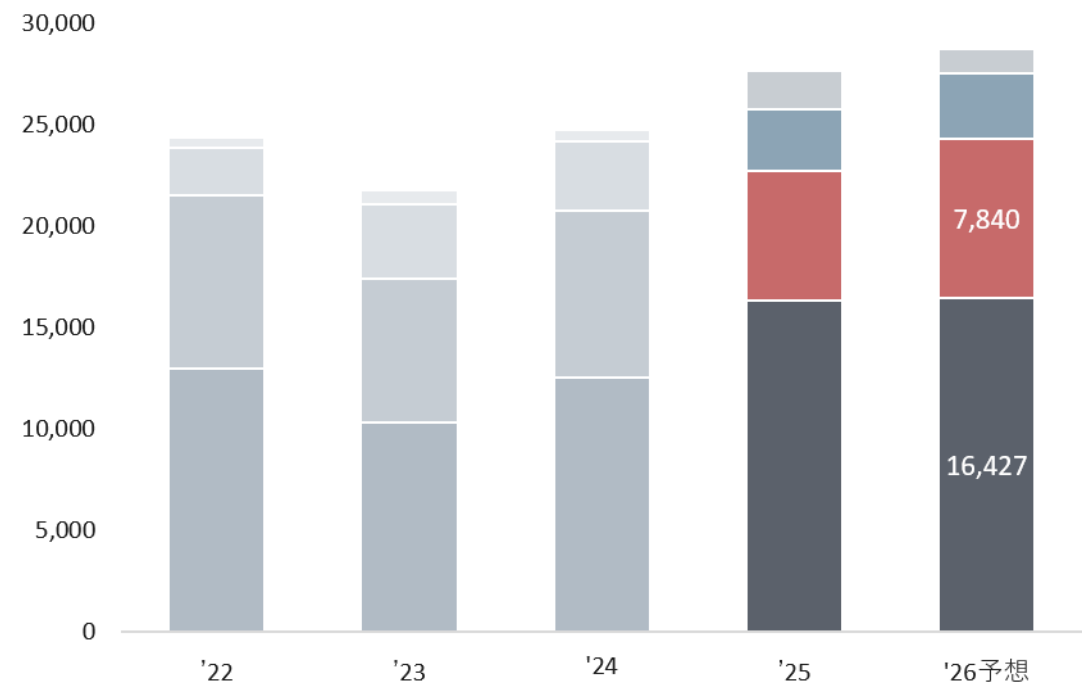
■ 部品 & ASSY ■ 電源機器 ■ グリーン・ファシリティ
■ 半導体 ■ 画像機器 ■ その他
■ エンベデッドシステム ■ 情報システム

(単位：百万円)

	'22	'23	'24	'25	'26 予想
部品 & ASSY	23,434	21,954	21,485	23,579	28,814
半導体	6,269	7,387	5,405	4,593	5,304
エンベデッドシステム	5,442	7,507	6,452	6,742	7,913
電源機器	2,297	3,221	3,247	3,431	3,427
画像機器	18,761	20,846	22,198	24,212	28,929
情報システム	2,421	3,418	3,669	4,748	5,057
グリーン・ファシリティ	3,312	5,052	4,678	7,300	9,175
その他	1,332	978	1,639	862	678
合計	63,272	70,366	68,778	75,471	89,301

(注記)
千円単位で計算、百万円未満を切り捨てて表示しているため合計数値にズレが生じています。

商品セグメント別 売上高推移予想 (機械・製造装置)



■ 電子部品・半導体 ■ パワーデバイス
■ オプトデバイス ■ 注力事業 (単位：百万円)

	'22	'23	'24	'25	'26 予想
電子部品・半導体	12,971	10,298	12,505	16,320	16,427
オプトデバイス	8,553	7,094	8,249	6,415	7,840
パワーデバイス	2,313	3,677	3,423	3,008	3,261
注力事業	529	719	586	1,928	1,168
合計	24,367	21,789	24,764	27,671	28,698

(注記)
千円単位で計算、百万円未満を切り捨てて表示しているため合計数値にズレが生じています。
2026年より、セグメントの表記・区分変更をおこなっております。(2024年までの数値は旧商品セグメント)

その他のIR情報も是非ご覧ください。

統合報告書



シェアードリサーチ



本資料ならびにIR情報に関するお問い合わせ先

ダイترون株式会社

経営管理部 広報・IR課

T E L : 06-6399-5952

F A X : 06-6399-5864

E-mail : info.ir@daitron.co.jp